

北九州市立尾倉中学校 学校通信 第34号



おぐら
尾倉

＜校訓＞
自主
創造
協力

令和3年6月8日(木)発行
校長 栗原 博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/



＜学校教育目標＞
豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなで作る尾倉中学校～

＜目指す生徒像＞

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
- ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
- ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒

◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

込む

◆過去の開催都市

開催年	日本	中国	韓国
2014年	横浜市	泉州市	光州広域市
2015年	新潟市	青島市	清州市
2016年	奈良市	寧波市	濟州特別自治道
2017年	京都市	長沙市	大邱広域市
2018年	金沢市	ハルビン市	釜山広域市
2019年	豊島区	西安市	仁川広域市
2020年	北九州市	揚州市	順天市
2021年		紹興市・敦煌市	

東アジア文化都市北九州 2020▶21

～人をつなぐ。未来をつなぐ～ “東アジア文化都市” 北九州市で交流式典

「人をつなぐ。未来をつなぐ」をテーマに、北九州市で開催されている、日中韓3カ国の文化交流事業「東アジア文化都市北九州」の交流式典が6日(日)に開かれました。

北九州市小倉北区で開かれた式典は、緊急事態宣言の中、新型コロナの感染防止のため、会場は関係者だけの参加で、一般にはYouTubeで配信されました。

冒頭、戸倉俊一文化庁長官はじめ、中国と韓国の開催都市の代表らがビデオメッセージでコメントを寄せた後、北九州市の北橋市長が日中韓交流事業の開始を宣言しました。

「東アジア文化都市」は、日中韓3か国でそれぞれ選ばれた都市が、1年を通じて様々な文化芸術に関するイベントや文化交流を実施します。会場では、創作日本舞踊「門司春秋」が披露され、北九州市の魅力の世界に発信していました。

「東アジア文化都市」とは、日中韓3か国において、文化芸術による発展を目指す都市を選定し、その都市において、現代の芸術文化から伝統文化、また多彩な生活文化に関連する様々な文化芸術イベント等を実施するものです。これにより、東アジア域内の相互理解・連帯感の形成を促進するとともに、東アジアの多様な文化の国際発信力の強化を図ることを目指します。

また、当該都市がその文化的特徴を生かして、文化芸術・クリエイティブ産業・観光の振興を推進することにより、事業実施を契機として継続的に発展することも目的としています。

北九州市は2021年の東アジア文化都市開催都市(日本・北九州市、中国・紹興市 敦煌市、韓国・順天市)に正式決定し、選定証を授与されました。

東アジア文化都市北九州2020▶21の基本方針 5つの宣言=「DESIGN宣言」

- DISCOVER宣言(ディスカバー:発見)可能性を秘めた北九州の新たな文化芸術を見つけ出す
- ・EDUCATION宣言(エデュケーション:教育)東アジアの文化芸術を学びあい、次世代へつなぐ
- ・SYMPHONY宣言(シンフォニー:調和)東アジアの多様な人々と、文化芸術を通して響きあう
- ・INNOVATION宣言(イノベーション:革新)芸産学官が手を携え、文化芸術による新たな産業を生み出す
- ・GLOBAL宣言(グローバル:世界的)東アジアの文化芸術を国内外に発信し、インバウンドを呼び